

## 2021 鈴鹿クラブマンレース S-FJ 鈴鹿シリーズ 第1戦 2021年 2月 28日 天候:曇り/晴れ 参加22台



鈴鹿クラブマンレースとともに、スーパーFJ 鈴鹿シリーズも幕を開けることとなった。今年の鈴鹿シリーズは全5戦での開催が予定されており、そのうち第3戦と第4戦はダブルヘッダーとなり、さらに第4戦はリバースグリッドとなる。なお、鈴鹿クラブマンレースは、全戦フルコースでの開催となった。そして、12月には「スーパーFJ 日本一決定戦」が行われる。今回のエントリーは 22 台。昨年開幕戦は 20 台とあって、鈴鹿シリーズの人気、そして評価に衰えのないことを明らかにした。

昨年はコロナ禍、悪天候によって6戦のうち2戦が中止になった。開催された4戦は、すべて岡本大地選手によって優勝が飾られているが、その岡本選手は今年も引き続き参戦。岡山を含めたシリーズ参戦は4シーズン目となるものの、実はまだ 22 歳。ベテランという年齢ではないが、カートレース出身で 10 代のドライバーたちの厚い壁となっている。果たして、誰が、いつ岡本選手の壁を破るのだろうか。

## 《公式予選》

今回も、予選で岡本選手がリードすることから始まり。いきなり2分 14 秒台に突入するが、計測3周目からは誰にもトップを明け渡さなかった。14 秒 965、14 秒 485、14 秒 080 と着実にタイムを縮め、13 秒台への到達も期待されたが、直前にデグナーでコースアウトした車両があって、砂が路面に撒かれてしまう。そのため、14 秒 612 にタイムダウン。

一方、岡本選手とほぼタイミングを同じくして、2 分 14 秒 637 をマークしていたのが佐藤巧望だったが、走路外走行によってタイムは抹消。それでも、路面が砂で汚れた後に14 秒 919 を絞り出し、2番手をキープした。3番手も同じタイミング、ラストアタックで15 秒 007 を記録していた高木悠帆選手が獲得。以下、富田自然選手、上野大哲選手、小松響選手、鶴岡秀磨選手、今回がデビューレースとなる森山冬星選手、そして西村和真選手と板倉慎哉選手までが2分 15 秒台をマークしていた。

ポールポジション:岡本大地選手(FTK・レヴレーシングガレージ)

「練習で13 秒台出ていたし、最後の周にタイヤもピークに来ていたので行きたかったんですけど、デグナーで砂が撒かれていて。ちょっと悔しいですけど、タイム差はあるので、レースは余裕持ってできると思います」



予選2番手:佐藤巧望(MYST.KK-SII.制動屋)

「自分的にはしっかり来ていなくて、けっこうリヤがズルズルだなと感じている。昨日の練習の感じだと、もうちょっと行けそうだったので、納得はしていません、正直。岡本選手とはタイム差もあるんですけど、なんとか連勝を止めたい。『打倒・岡本』です！」



予選3番手:高木悠帆選手(MYST KK-SII)

「タイヤの使い方が上手くいなくて、途中温めるのに時間がかかったんですけど、ちょっとずつ調子も上がってきた感じです。もうちょっと行けたかなと。去年は1回だけ出て、ほぼ今年からのようなものですから、ちょっと緊張しますが、できることを全部やっていきます」



## 《決勝レース》

決勝レースは従来どおり10 周で競われるが、今年から「30 分間」という一項目もつけ加えられた。すなわちセーフティカーが入ったり、赤旗が出されたりした場合は、スタートから30 分を経過した時点で終了ということになる。幸い、開幕戦においては、その心配は無用だったが。

好スタートを切ったのは、ポールシッターの岡本選手だった。S字をクリアした時点で、もう後続に明らかに差をつけていた。2番手で続いたのは佐藤選手ながら、オープニングラップを終えた時点で、岡本選手との差は1秒3。ただし、その時点では高木選手をかわして3番手につけていた、富田選手とも1秒1の差をつけていた。



そのまま逃げ続けるトップの岡本選手ながら、佐藤選手には富田選手、そして高木選手が徐々に迫ってくる。中盤には完全にテールトゥ・ノーズ状態となり、三つ巴での2番手争いが繰り広げられることに。同じ頃、岡本選手は2分14秒台にも突入、後続のバトルを尻目に、より差を広げることとなっていた。



2番手争いで、まず動いたのは富田選手だった。7周目の1コーナーで佐藤選手をかわして、2番手に浮上。しかし、同じ週の130Rで佐藤選手は再逆転。8周目には富田選手が高木選手に対してチャージをかけるも、抜ききるまでには至らなかった。それを見た佐藤選手はラストスパート。一気に背後のふたりを振り切ることとなったが……。ラスト2周、岡本選手との差を縮めることは許されず。

最後までアクセルを抜くことなく走り続けた、岡本選手は10秒差での圧勝に。シーズンをまたいで鈴鹿シリーズ5連勝を達成した。2位は佐藤選手で、よほど悔しかったのだろう、レース後のコメントは少なく。3位の高木選手は初入賞で、初の表彰台へ。4位は上野選手。5位は森山選手、西村選手との争いを制した、小松選手が獲得した。



なお、今回はエアロパーツやレーシングカウルの製作を手掛ける株式会社ファーストモールドィングより賞典が設けられ、優勝の岡本選手には6万円、2位の佐藤選手には4万円、3位の高木選手には3万円、そして4位から10位までの選手にはそれぞれ1万円が授与された。

鈴鹿シリーズ第2戦は、5月23日に開催される。



ウィナー:岡本大地選手(FTK・レヴレーシングガレージ)

「今回はタイムの安定を課題にしている、練習走行からレーシングシミュレーションもやっていたんですが、とにかく4秒7だったら、ずっと4秒7を連発するように心がけていました。もうちょっと揃えたかったですね、練習の時はもっと揃っていたので。路面が難しかったような気がします。いろんなカテゴリーは走ることによって状態が変わってくるのは分かっていたことなんですが、やっぱりS-FJは奥が深くて難しいですね」

2位:佐藤巧望選手(MYST.KK-SII.制動屋)

「バトルでは負けなかったけど……。全然なんか、思ったようにペースが上がらなくて……。悔しいです」

3位:高木悠帆選手(MYST KK-SII)

「初めてドライのレースだったので、スタートは難しかったです。いろいろ練習していかないとダメなところもつけたので、これからまた一生懸命やります」





# 2021 SUZUKA CLUBMAN RACE

Organized by YODO-SMSC



Round 1

No 5

## SUPER FJ 公式予選

2021 / 2 / 28 (0:25)



暫定結果表

Weather : Cloudy

International Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Name	Type	Team	Best Time	Gap	Lap
1	8	岡本 大地	KK-S II	FTK・レヴレーシングガレージ	2'14.080		6 / 9
*1	2	佐藤 巧望	KK-S II	MYST.KK-SII.制動屋	2'14.919	0.839	9 / 9
3	61	高木 悠帆	KK-S II	MYST KK-S II	2'15.007	0.927	9 / 9
4	68	富田 自然	KK-S II	MYST KKS-II / ArugaSupport香川	2'15.082	1.002	6 / 9
5	38	上野 大哲	KK-S II	SACCESS RACING ES	2'15.148	1.068	6 / 9
6	15	小松 響	KK-S II	Rn-sports・OKABE・KKS II	2'15.449	1.369	5 / 9
7	69	鶴岡 秀磨	KK-S II	MYST・センカイレーシング・KK-S II	2'15.487	1.407	7 / 9
8	59	森山 冬星	KK-S II	DIXCEL☆ROYAL/MYST	2'15.636	1.556	6 / 9
9	18	西村 和真	WEST19J	WEST 19J	2'15.650	1.570	5 / 9
10	55	板倉 慎哉	MYST	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	2'15.988	1.908	7 / 9
11	11	三島 優輝	KK-S II	Rn-Sports制動屋KKS2	2'16.050	1.970	8 / 9
12	33	伊藤 慎之典	RD10V	テイクファースト&チャリ走110V	2'16.106	2.026	8 / 9
13	50	新原 光太郎	RD10V	Ride on Dream	2'16.260	2.180	6 / 9
14	51	岸本 尚将	KK-S II	FortuneWorks ABBEY RACING	2'16.485	2.405	8 / 9
15	21	太田 浩	KK-S II	ミスト・セキグチ・制動屋	2'17.084	3.004	8 / 9
16	9	上吹越 哲也	KK-S II	FTK・レヴレーシング	2'17.219	3.139	5 / 9
17	0	夕田 大助	KK-S II	LAPS	2'17.645	3.565	7 / 9
18	70	南部 和哉	KK-S II	Leprix Sport KK-S II	2'18.432	4.352	7 / 9
19	24	碓井 ユウシ	KK-S II	C.O.B-KART	2'21.994	7.914	7 / 9
20	7	高橋 浩史	KK-S II	BBK☆レヴレーシング	2'22.688	8.608	8 / 8
21	54	山田 健	RD10V	nutec レブリ RD10V	2'22.863	8.783	6 / 8
22	6	小合 将司	KK-S II	LOVCA ドラテック TN・KK-S2	2'24.920	10.840	8 / 8

\*\*\*\*\* 以上予選通過 (2'55.069 - 130%) \*\*\*\*\*

## SUPER FJ 決勝

2021 / 2 / 28 15:55



正式結果表

Weather : Cloudy

International Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Name	Type	Team	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	8	岡本 大地	KK-S II	FTK・レヴレーシングガレージ	10	22'29.307		2'14.738
2	56	佐藤 巧望	KK-S II	MYST.KK-SII.制動屋	10	22'39.768	10.460	2'15.520
3	61	高木 悠帆	KK-S II	MYST KK-S II	10	22'42.528	13.220	2'15.619
4	68	富田 自然	KK-S II	MYST KKS-II / ArugaSupport香川	10	22'42.957	13.649	2'15.594
5	38	上野 大哲	KK-S II	SACCESS RACING ES	10	22'44.105	14.797	2'15.631
6	15	小松 響	KK-S II	Rn-sports・OKABE・KKS II	10	22'49.405	20.097	2'15.866
7	59	森山 冬星	KK-S II	DIXCEL☆ROYAL/MYST	10	22'49.552	20.244	2'15.973
8	18	西村 和真	WEST19J	WEST 19J	10	22'49.867	20.559	2'15.959
9	69	鶴岡 秀磨	KK-S II	MYST・センカイレーシング・KK-S II	10	22'52.659	23.351	2'16.033
10	55	板倉 慎哉	MYST	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	10	22'55.497	26.189	2'16.454
11	11	三島 優輝	KK-S II	Rn-Sports制動屋KKS2	10	22'57.289	27.981	2'16.476
12	33	伊藤 慎之典	RD10V	テイクファースト&チャリ走110V	10	22'58.431	29.124	2'16.008
13	51	岸本 尚将	KK-S II	FortuneWorks ABBEY RACING	10	23'04.054	34.746	2'17.108
14	50	新原 光太郎	RD10V	Ride on Dream	10	23'06.489	37.181	2'16.414
15	21	太田 浩	KK-S II	ミスト・セキグチ・制動屋	10	23'07.165	37.858	2'16.693
16	9	上吹越 哲也	KK-S II	FTK・レヴレーシング	10	23'14.215	44.908	2'17.925
17	70	南部 和哉	KK-S II	Leprix Sport KK-S II	10	23'15.084	45.776	2'18.241
18	0	夕田 大助	KK-S II	LAPS	10	23'18.732	49.425	2'18.417
19	24	碓井 ユウシ	KK-S II	C.O.B-KART	10	23'48.028	1'18.720	2'21.409
20	54	山田 健	RD10V	nutec レブリ RD10V	10	23'59.512	1'30.204	2'22.208
21	6	小合 将司	KK-S II	LOVCA ドラテック TN・KK-S2	10	24'14.018	1'44.710	2'23.796
22	7	高橋 浩史	KK-S II	BBK☆レヴレーシング	10	24'25.916	1'56.608	2'23.582

\*\*\*\*\* 以上完走 (規定周回数 9Laps) \*\*\*\*\*

